

職層研修「新任研修（前期）」

【第1回】	【実施日】	4月7日（火）、9日（木）、10日（金） 各日9：00～17：00
	【受講決定者数】	375名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・報連相の仕方やポイント等、仕事を進める上で前提となるルールや特別区職員として持つべき心構えを学びました。 ・国、都道府県、市区町村でそれぞれの受け持つ権限の違いを学ぶことができました。また、特別区のあゆみも資料や動画等を通じて学ぶことができ、改めて自分が働く自治体の成り立ちについても知りたいと感じました。 ・公務員が住民全体の奉仕者として、公平・公正に職務を行う重要性を学びました。また、法令遵守だけでなく、高い倫理観を持ち、社会的信頼を損なわない行動が求められることを理解できました。 ・人権を守るためには制度や法律だけでなく、一人ひとりの意識や日常の言動が重要であることを理解し、相手の立場に立って考える姿勢の大切さを学びました。今後は、多様な価値観を尊重しながら、人権に配慮した行動を意識し、誰もが安心して生活できる社会の実現に貢献できるよう努めてまいりたいと考えております。
【第2回】	【実施日】	4月13日（月）～15日（水） 各日9：00～17：00
	【受講決定者数】	359名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・組織の中で働くうえで、個人の役割や責任を理解し、周囲と協力しながら目標に向かうことの大切さを学びました。また、報連相の重要性や、相手の立場を考えた行動が信頼関係につながることを理解しました。 ・地方自治の基本的な考え方や仕組みについて理解を深めることができました。特に、住民自治と団体自治の意義や、国と地方公共団体の関係について学び、地方自治が住民の生活を支える重要な基盤であることを実感しました。 ・公務員のサービス規定（違法か否か）や業務を行なっていく上で注意すべき点、心がける点など、信頼される職員になるために大切なことを学びました。 ・社会の変化に伴い、常に新しい人権問題が生まれている

		<p>ことを知り、公務員として、そして社会の一員として、あらゆる人の人権に配慮することの重みを学びました。これまで知らなかった課題に気づくことができ、誰もが尊厳を持って暮らせる社会の大切さを改めて実感しました。</p>
【第3回】	【実施日】	<p>4月16日(木)、17日(金)、20日(月) 各日9:00~17:00</p>
	【受講決定者数】	416名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事の指示の受け方や報告・連絡・相談の大切さを学びました。また、討議事例として現状と解決策を考えるワークでは課題発見能力の大切さを理解しました。 ・地方自治の基本的な仕組みや、国と地方の役割分担、住民自治と団体自治の考え方について理解を深めることができました。また、自治体職員として法令に基づきながらも、地域の実情に応じた対応を行う重要性を学びました。 ・地方公務員は、全体の奉仕者として住民全体の利益のために、公平・公正に職務を行う必要があると学びました。また、法令遵守だけでなく、高い倫理観を持ち、公私の区別や利害関係者との適切な関係を保つことが、住民からの信頼につながると理解しました。 ・多くの人権問題に触れましたが、理解して尊重する気持ちを忘れずに偏見や根拠ない考えを持たないことが、公平に住民の相談を受けて支援を提供する側として大切だと感じました。
【第4回】	【実施日】	<p>4月21日(火)~23日(木) 各日9:00~17:00</p>
	【受講決定者数】	414名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・職場のチーム意識を高めるためには、共通の目標を明確にし、メンバー間で共有することが重要であると学びました。また、相手を尊重する姿勢や安心して意見を言える雰囲気づくりも、組織として欠かせない要素であると学びました。 ・特別区の歴史、国や地方にある税やどのように税を徴収するのかを知ることができました。また、特別区それぞれの人口や世帯の特徴や比較してみえる違いを確認することができました。 ・公務員倫理の講義では、全体の奉仕者として高い倫理観

		<p>を持ち、不祥事を防ぐ重要性を学びました。特に、住民の信頼を損なわないための行動規範や、法令遵守だけでなく「公務員としての自覚」が常に求められる点を理解しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・差別について、今もまだ根強く残ってしまっていることがあるということ、そしてそれが偏見などによってできているものだということを学び、身の回りで起きている差別を見逃さず、その人自身をしっかりと見るようにしていきたいと思いました。
【第5回】	【実施日】	<p>4月24日(金)、27日(月)、28日(火) 各日9:00~17:00</p>
	【受講決定者数】	382名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事を円滑に進めるためには、報告・連絡・相談が重要であると学びました。特に、不明点を曖昧なままにせず、その場で確認することがミスの防止につながると感じました。 ・自治体の根本的な種類や位置付けを理解しました。特別区と市町村では担当する事務処理などに関して違いがあり、同じ東京都内であってもその違いは大きいと感じました。 ・公務員としてあるべき姿や、義務、倫理を学ぶことができました。何が違法であるのか、どうあるべきなのかを常に念頭に置いて働きたいと思います。また、私生活においても公務員であることを忘れずに人として正しくありたいと思いました。 ・現代では様々な人権問題があり、公務員はそれに配慮して業務に当たらなければならないため、常に相手に思いやりを持って仕事をしたいと思いました。また、ネットリテラシーについては、今ではインターネットはなくてはならない媒体になったため、使用する際はより一層気をつけなければいけないと感じました。